



温室に
心洗はる
陽のさして
水の妖精
睡蓮光る

「熱帯スイレン」(神代植物園)

6 月の松原教室

★料理内容

- ・鶏肉のグラタン
(サワークリーム風味)
- ・豆腐のアンチョビソース
- ・なすの生クリーム煮
- ・踏の白和え



出席者数	会員	ゲスト	計
6月7日	22	2	24
6月21日	15	6	21



松原ふれあいフェアー 開催



6 月 1 日、恒例の「松原ふれあいフェアー」が朝顔教会で開催されました。この会は松原ふれあいの家を利用するサークルの発表会で、参加者は 100 名以上でした。当日おどこの台所から会場設営等で 6 名が出席しました。

《会員の窓》



「趣味のギター」(藤野浩さん)

定年後のボケ防止に役立つと思い、経験のあるクラシックギターを再度学習しようと、2000 年(53 歳の時)に宮坂の教室の門を叩きました。

クラシックギターは姉の影響で中学の頃に 1 年間、大学のクラブで 2 年間、社会人になって結婚するまで 2~3 年レッスンを受けていました。結婚後はギターを手にすることはありませんでした。教室の個人レッスンを数カ月受けた頃に先生から合奏団の入会を勧められ、それから 19 年独奏と合奏団の練習に週 2 回通うことが私の行動パターンになりました。飽きっぽくて練習があまり熱心でない私でも優しく教えて頂ける素晴らしい先生と、親しくして頂ける仲間に恵まれ、幸せな人生です。

特に毎年 10 月のギターコンクール及びその為の一泊二日の合宿、12 月のチャリコンサート(東日本大震災から毎年経費以外を寄付)はメンバー全員の生きがいになっています。

「江戸グルメ松原」食べ歩き会



昨年 11 月発足の「松原・呑んべい会」で、歩き・食べ・飲むイベント「江戸グルメ松原」を企画、6 月 28 日開催されました。

当日は企画の野澤憲一さんはじめ 7 名が参加。外苑前駅で集合、神宮外苑、乃木神社、雷電の墓など青山、赤坂方面をウォーキング、最終は赤坂の美登里寿司での飲食会でした。

「お酒のこぼれ話」 第 22 回「滋賀」(上北沢 前沢正公氏)



昔から京都に隣接して政治・経済・技術・文化の先進県であった。

近江商人は三方良しの商法(消費者・業者・蔵元)で地方へ持ち帰り商法、今の商社の原型で、湖西・八幡、日野、湖東の四分類される。醸造業関係(日本酒・醤油・味噌)は日野が中心となっています。

日本酒の蔵元は関東から東北にかけて総数で 100 社の江州蔵(近江商人出身者)があります。現在でも盛況なのは青森の田酒、茨木の一人娘、栃木の惣誉、埼玉の秩父錦等。他業界ではふとんの西川、高島屋、伊藤忠、丸紅、ワコール等。県外での成功が多いだけにこれから県産酒の仕掛けが望まれます。京都の黄桜のルーツは日出盛で近江商人です。

《今後の予定》

- 7 月 5 日(金) 松原 教室
- 7 月 19 日(金) 松原 教室
- 7 月 27 日(土) 料理講習会